【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成28年8月4日(2016.8.4)

【公開番号】特開2016-53081(P2016-53081A)
【公開日】平成28年4月14日(2016.4.14)
【年通号数】公開・登録公報2016-023
【出願番号】特願2015-240695(P2015-240695)
【国際特許分類】
Ａ０１Ｎ　1/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ０１Ｎ　1/02

【手続補正書】
【提出日】平成28年6月17日(2016.6.17)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
採取された心臓をエキソビボ装置に配置する工程、
前記心臓に液を灌流し、前記心臓を生存状態において機能させる工程、および
灌流の間前記心臓を生理的温度に維持する工程
を含む、採取された心臓を灌流するための方法。
【請求項２】
灌流圧を制御する工程を含む、請求項１記載の方法。
【請求項３】
前記心臓を治療的に処置する工程を含む、請求項１記載の方法。
【請求項４】
灌流液の流量を制御する工程を含む、請求項１記載の方法。
【請求項５】
前記液を酸素富化する工程を含む、請求項１記載の方法。
【請求項６】
前記液をパルス様式でポンプする工程を含む、請求項１記載の方法。
【請求項７】
前記心臓を第１の位置から、前記第１の位置から離れた第２の位置に移動させる工程を含む、請求項１記載の方法。
【請求項８】
前記心臓に対して検査を行う工程を含む、請求項１記載の方法。
【請求項９】
前記心臓を４時間超の間維持する工程を含む、請求項１記載の方法。
【請求項１０】
前記心臓を２４時間超の間維持する工程を含む、請求項１記載の方法。
【請求項１１】
採取された心臓をエキソビボ装置に配置する工程、
前記心臓を灌流し、前記心臓を生存状態において機能させる工程、
灌流の間前記心臓を生理的温度に維持する工程、および
灌流の間前記心臓に対して１つ以上の検査を行う工程

を含む、採取された心臓を移植のために評価するための方法。
【請求項１２】
前記１つ以上の検査が、灌流の間前記心臓に対して心エコーを行うことを含む、請求項１１記載の方法。
【請求項１３】
前記１つ以上の検査が、灌流の間前記心臓に対して代謝評価を行うことを含む、請求項１１記載の方法。
【請求項１４】
前記１つ以上の検査が、前記心臓を通って灌流する液のｐＨを測定することを含む、請求項１１記載の方法。
【請求項１５】
採取された心臓をエキソビボ装置に配置する工程、
前記心臓を灌流し、前記心臓を生存状態において機能させる工程、
灌流の間前記心臓を生理的温度に維持する工程、および
灌流の間前記心臓に対して処置を行う工程
を含む、採取された心臓を処置するための方法。
【請求項１６】
前記処置が、不整脈を矯正するために前記心臓に直流ショックを適用することを含む、請求項１５記載の方法。
【請求項１７】
前記処置が、前記心臓に対して手術を行うことを含む、請求項１６記載の方法。